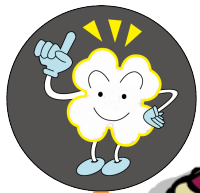
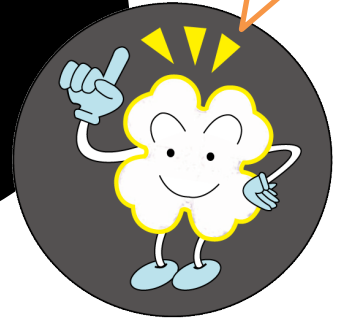


はんしゃざい

反射材

って知っていますか？

夜間、車のライト
など光が当たると
ピカッと反射！！



いろいろな反射材



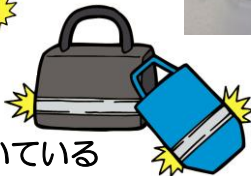
くつなどに貼る
シール



キーホルダー



洋服や
かばんに付いている



自転車に
取り付ける

これも反射材です！



手首に
クルツ



足首に
ピタッ



※ 取り外しが簡単で自転車やかばん
にも使えます



反射材をつけると…こんなに見えます！！

夜、車の運転者から歩行者が見える距離



ヘッドライト下向き

あっ！
人だ！



黒っぽい服装
約26m



明るい服装
約38m



反射材着用
約100m以上

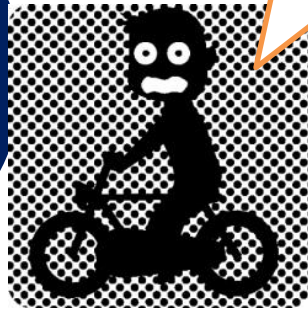
LED ライト
を持つのも
効果的！！

※ 反射材を着用している場合と非着用の場合とでは、見え方の差は明らかです。反射材を付けていないと30m手前でもほとんど見えず、「運転者から見たときには手遅れ」ということにもなりかねません。反射材を着用して、少しでも早く運転者に気づいてもらいましょう。

自転車

に乗る時も！

これではドライバーから見えません！

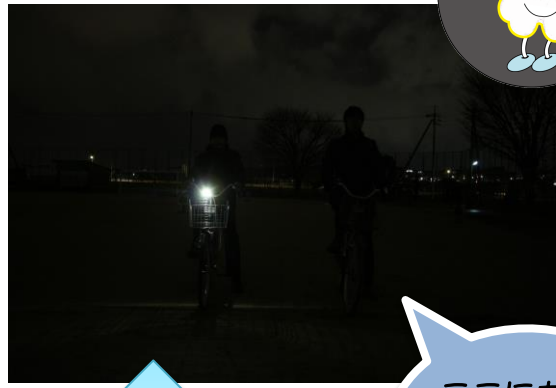


反射材の活用



反射材は、自転車の側面に付けたり、タスキタイプのものなどを身に付けましょう。

早めのライト



暗くなり始めたら、早めにライトを点灯しましょう。

ここにもう1人います。見えますか？

反射材やライトをつけていても しっかり確認、こんな時は特に気をつけましょう！

★交差点の横断歩道を渡る時は…

車のライトが照らしている所に入っていないければ、車に気付かれないかもしれません。曲がってくる車に気をつけましょう！！



★明るいお店の近くの暗がりでは…

車の運転者は、明るい照明に目をうばわれ、暗い場所にいる歩行者がよく見えていないかもしれません。自分のすがたがよく見える明るい場所から渡りましょう！！

★通り過ぎた車のすぐ後ろから渡るのは…

車の運転者は、通り過ぎた車のヘッドライトに目がくらみ、その車の後ろを渡る歩行者を見落とすかもしれません。車の流れが完全に途切れてから渡りましょう！！

